

「岩瀬文庫ボランティア発足20年のあゆみ」のパネル展示等の検討会議事録(第2回)

8月10日開催分

参加者 9名

1. 第一回の議論の確認事項と役員会の提案の説明

2. 20年のあゆみの年表の作成案と説明

寺島委員より説明

3. 年表の作成の仕方についての意見

※ 標題「ボランティア20年のあゆみ」を単独枠にしてはどうか

※ 通常の活動(役員会・定例会・蔵書保存活動・発送作業・講座講演の手伝い)の表現は令和6年以降枠に以降に枠を作って入れることでは?

様々なご意見があるので、今回議論したことを持ち帰り次回の会で集約することとする。

4. ボランティアの具体的活動の表現 パネルに表現する。

※ 講演会・講座受付、会場整理手伝、和装本の修復活動・保存箱作成、講座への協力
企画展の案内・発送作業の協力 (ポスター・チラシ)

※ イベント協力 西尾本まつり 駄菓子屋・和装本の見本・知恵板の廉価販売
お宝雑誌の閲覧・ミニミニ閲覧室の運営協力

※ 和装本の作成講座の講師アシスタント

学校団体研修 愛知県立大学・南山大学・名古屋学院大学など

※ ボランティア仲間での学習会及び懇親の表現枠を年表の中に組むことは

県内日帰り研修会 「美術館・博物館・神社・仏閣・歴史的遺産など」
料理教室「江戸時代の料理」

※ 令和5年の講演会「家康を支えた武将 松井忠次」が突然表れているので過去に
講演会・講座のサポートをしたこととの整合性をとる必要があるのでは?

以上の項目は表現方法の仕方についての意見化の集約ができなかったので次回に改めて
検討する。

4. パネル(90cm×180cm)の展示枚数は7枚程度か

5. 20年のあゆみの展示場所は紙芝居の案内等と展示場所が重なるので、右回りの配置にすると動線が良いか

6. 作業班編成と作業内容及び担当者の配属

前回二グループ程度の作業班を編成して実行することの検討は次回に。

7. 次回のパネル等の検討会の日程について

9月7日(土) 10時から15時30分

9月14日(土) 10時から13時30分

場所はいずれも文庫地下研修ホール